

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 大森病院における免疫チェックポイント阻害薬使用患者の癌種横断的なデータベースの作成と治療効果に関する予測因子・免疫関連有害事象に関するリスク因子を予測する研究』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 薬剤部 職位・氏名 室長 有田 仁紀

【試料・情報の利用目的】

取得した情報は、東邦大学医療センター大森病院がんセンター所属診療科において、免疫チェックポイント阻害薬使用患者の癌種横断的なデータベースの作成と免疫チェックポイント阻害薬による治療効果予測因子また免疫関連有害事象に関するリスク因子を探索することを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、治療効果予測因子を明らかにすることでより効果的な治療の発見また免疫関連有害事象に関するリスク因子を明らかにすることで薬学的管理の質向上につながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することはありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2024年2月より利用を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 瓜田 純久

【試料・情報の取得方法】

対象者：2014年1月1日～2022年12月31日までに東邦大学医療センター大森病院外来化学療法センターにおいて、免疫チェックポイント阻害薬の投与を受けた方

方 法：診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

カルテから抽出する項目：

年齢、性別、癌種、使用した抗がん薬、採血データ(CRP, AST, ALT, T-Bil, WBC, Hb, PLT, EOSINO, NEUT, ACTH, F-T4, TSH, C-ペプチド, コルチゾール)

【研究組織】

代表施設名：東邦大学医療センター大森病院 研究代表者：有田 仁紀 役職：薬剤部 室長

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院 薬剤部 室長 有田 仁紀

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2027年3月31日までに(過去に採取した既存試料を利用する場合)下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 薬剤部

職位・氏名 室長 有田 仁紀

電話 03-3762-4151 内線 3480